

英米文学 専攻 領域（博士前期/修士）（Bコース）

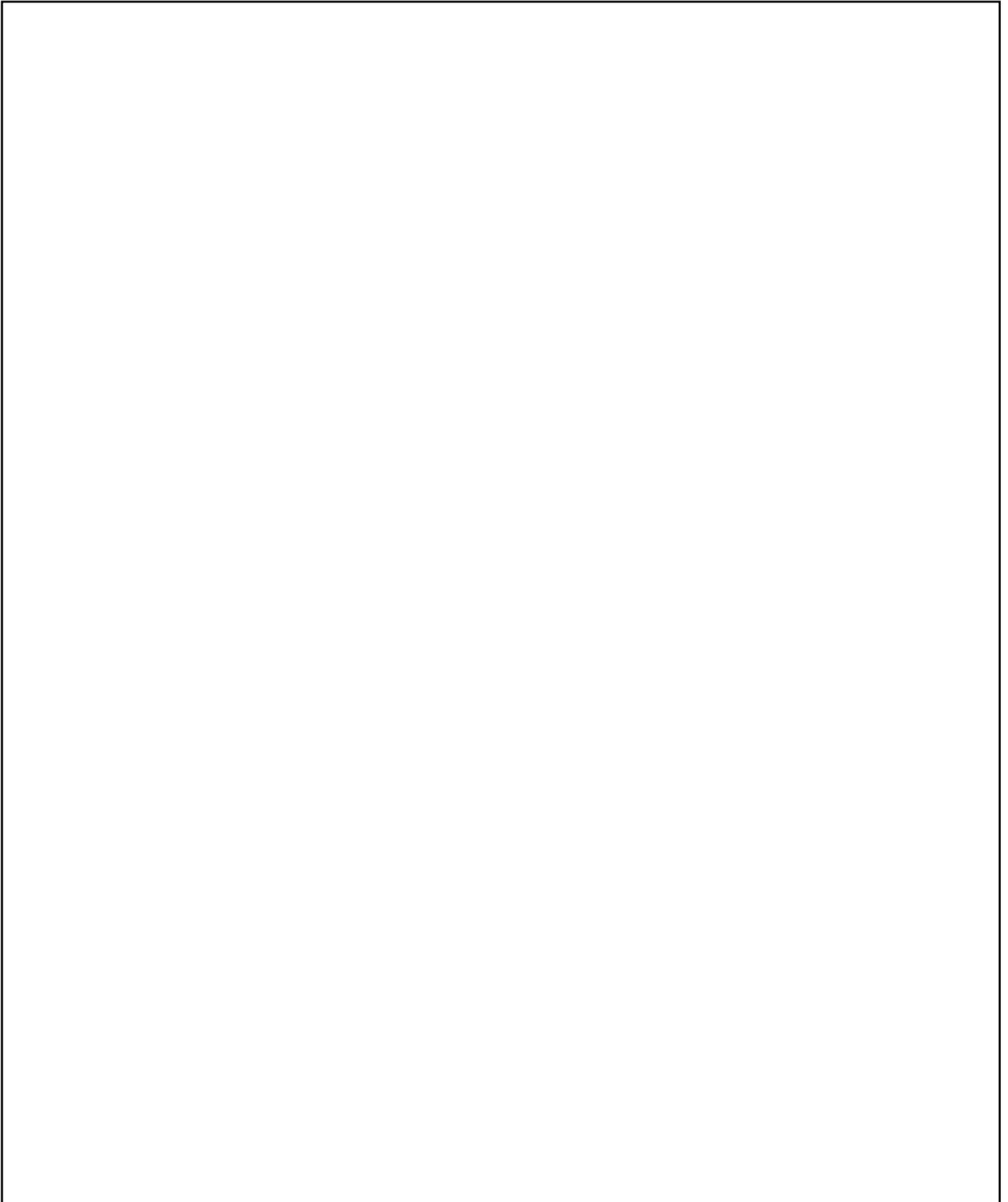
試験科目：専門科目（文学研究の基礎）

試験時間：（90）分

I 以下の詩について、下の問いに答えなさい。

1. この詩の(i) 韻律の種類、(ii) 詩型について分析し、簡潔に書きなさい。(5+5)
2. 作者名と作品名を英語で書きなさい。(5+5)
3. この詩で使われている修辞技法を二つ具体的に指摘しなさい。(10)
4. 下線部に留意してこの詩の大意を述べつつ、詩の歴史的な脈と重要性を簡潔に論じなさい。  
(10)

II 以下の説明に該当する語（句）または人（物）名を英語で書きなさい。（3×15）また、A～Cの問いに答えなさい。（3×5）



- A. 下線部(A)の Oedipus のプロットを日本語で簡潔に説明しなさい。
- B. 下線部(B)の人物の著作名を1つ英語で書きなさい。
- C. (C)に入る作家名を1つ英語で書きなさい。

英米文学

専攻（博士前期/修士）（Bコース）

試験科目：第 外国語（ ） / 専門科目（ イギリス文学 I ）

試験時間：（ 90 ）分

① A～Eの文章の著者名と、その文章が含まれている作品の題名を挙げよ（英語で正しくスペルすること）。作者不明の場合は、「作者不明の」の英訳を英単語1単語で記入すること。

A

--

B

--

C

--

D

E

② ①の A～E の文章の創作年を古い順に並べよ

③ ①の A～E の文章もしくは作者に最も関係のある語句を次の(1)～(5)から 1 つ選べ。

(1) conceit

(2) the comedy of manners

(3) a tale of chivalry

(4) theatrum mundi

(5) allegory

④ ③の(1)～(5)の語句を簡潔に説明せよ。説明文中に、①の A～E の文章を用いてもよいし、A～E 以外の作品を用いてもよいが、必ず著者名か作品名のどちらか 1 つを入れること。

⑤ ①の A～E の文章の大意を述べよ。(解答スペースが不足の場合、解答用紙の裏面を使用すること。)

英米文学 専攻 領域（博士前期/修士）（Bコース）

試験科目：専門科目（イギリス文学II）

試験時間：（90）分

- I. C、Dの情報からBの作品名を割り出し、すべての空所を埋めなさい。Fの欄にはEの作家の別の作品を挙げ、Aの欄は時代順に古いほうから番号をふりなさい。

A	B: 作品名	C: country house	D: 登場人物	E: 作家名	F: 別の作品
			Margaret Schlegel		
		Tallis House	Briony Tallis		
		Limmeridge House	Count Fosco		<i>The Moonstone</i>
		Brideshead Castle			
		Pemberley			
3			John Jarndyce		<i>Great Expectations</i>
		Darlington Hall	Mr. Stevens		
		Thornfield Hall			<i>Villette</i>

- II. 以下の英文を読み、各設問に答えなさい。\*のついている単語は本文のあとの注を参照のこと。

【出典】 *The Norton Anthology of English Literature*, 8th ed., Volume E: The Victorian Age, edited by Carol T. Christ, and Catherine Robson, W. W. Norton, 2006, p. 996.

1. (a)に当てはまる年号を算用数字で記しなさい。
2. 下線(b)に該当する詩人をひとり、英字で記しなさい（上記の抜粋で言及されている詩人は除く）。
3. (c)に当てはまるロマン派の特性を次からひとつ選びなさい。[art, ethic, imagination, reason]
4. 文意から考えて(d)に当てはまる組み合わせを次からひとつ選びなさい。  
[belatedness and distance, bliss and rapture, ease and intimacy, vividness and buoyancy]

5. 下線(e)の人物による作品を英字でひとつ挙げなさい。
6. (f)に当てはまるロマン派の詩人の名前を英字で記しなさい。
7. 下線(g)に当てはまる Tennyson の詩のタイトルを英字で記しなさい。
8. 下線(h)について、Hardy の小説のタイトルをひとつ英字で記しなさい。
9. (i)にあてはまる鳥の名を英字で記しなさい。

III. 以下の作品の作者名を英字で記し、その特徴を述べなさい。

1. *The Waste Land*
2. *Heart of Darkness*
3. *Wide Sargasso Sea*

英米文学 専攻 領域（博士前期/修士）（Bコース）

試験科目：専門科目（アメリカ文学）

試験時間：（ 90 ）分

I 次に引用された箇所作者名と作品名を英語で書きなさい（4は作者名のみ）。

II 次の用語について、作者名／人名や作品名を挙げながら簡潔に説明しなさい。

- 1) American Renaissance
- 2) metafiction
- 3) Manifest Destiny
- 4) Genteel Tradition
- 5) ecocriticism

英米文学 専攻 領域（博士前期/修士）（Bコース）

試験科目：第 外国語（ ） / 専門科目（英語学）

試験時間：（ 90 ）分

I 以下の英文を読み、下線部について設問に答えなさい。

出典：Knoolhuizen, R. (2023), *The Linguistics of the History of English*, Palgrave Macmillan, pp. 4-5.

- (1) これらの民族がなぜブリテン島に来たのかを歴史的に説明しなさい。
- (2) この時代のラテン語由来の地名について例をあげて説明しなさい。
- (3) この時代のケルト語由来の名字について例をあげて説明しなさい。
- (4) 今日的な概念の‘standard’が英語でどのように成立したかを歴史的に説明しなさい。
- (5) ‘English’の語源を説明しなさい。
- (6) この時代に英語がラテン語から取り入れた借用語の特徴と例をあげなさい。
- (7) 古ノルド語はなぜ古英語と ‘closely related’ であるのかを説明しなさい。
- (8) 古ノルド語が古英語に与えた影響を説明しなさい。
- (9) どのような歴史的な事件であったかを説明しなさい。
- (10) (9)の結果として中英語はどのような特徴を持つ言語になったかを説明しなさい。

II 古英語か中英語のどちらかを選び、日本語に訳しなさい。

#### 中英語 (ME)

And shortly, whan the sonne was to reste,  
So hadde I spoken with hem everichon  
That I was of hir felaweshipe anon,  
And made forward erly for to ryse,  
To take oure wey ther as I yow devyse.

#### 古英語 (OE)

Him ðā Scyld gewāt tō gescæphwīle,  
felahrōr fēran on Frēan wære.  
Hī hyne þā ætbæron tō brimes faroðe,  
swæse gesīþas, swā hē selfa bæd,  
þenden wordum wēold wine Scyldinga;

2025年度大学院入試問題（2025年 2月 16日実施）

英米文学 専攻 領域（博士前期/修士）（Bコース）

試験科目：第一外国語（英文和訳）／専門科目（ ）

試験時間：（90）分

次の英文を読んで、下線部 (1) ～ (3) を日本語に訳しなさい。

出典：Roosevelt Montás, *Rescuing Socrates: How the Great Books Changed My Life and Why They Matter for a New Generation* (Princeton University Press, 2021), pp. 107–108

英米文学

専攻（博士前期/修士）（Bコース）

試験科目：第一外国語（和文英訳）

試験時間：（ 90 ）分

問 次の文章を読み、下線部(1)～(3)を英語に訳しなさい。

出典：小笠原亜衣『アヴァンギャルド・ヘミングウェイ——パリ前衛の刻印』（小鳥遊書房、2021年）24頁。

英米文学 専攻（博士前期・Bコース）

試験科目：第2外国語（ドイツ語）

試験時間：（90）分

【設問】以下の文章を日本語に訳しなさい。\*の語句には註をつけている。

出典

Kafka, Franz. *Letter to the Father/Brief an den Vater: Bilingual Edition*. 1966. Kindle.  
Knopf Doubleday Publishing Group, 2015, p.107.

註

Valli: フランツ・カフカの上から2番目の姉

nahmst ~ hin: 受け入れる

Kafka'sches: カフカ家らしい

Derartiges: そのようなもの

Verhältnis: 関係、関係性

wir anderen: 残りの私たち（英語で言う the rest of us）